

# 練馬通信

No. 346  
平成27年11月  
練馬第二小学校  
校長 大槻 亨

## 子供の学力を伸ばす

校長 大槻 亨

先月に実施しました運動会には、多くの保護者・地域の皆様にお越しいただき、子供たちへの惜しみない拍手と大きな声援を送っていただきました。心より感謝申し上げます。子供たちは一学期に培った力を十分に発揮できたと思っております。

十月十六日の終業式の日には、「あゆみ」をお渡ししました。子供たち一人一人の学習や学校生活での良さと頑張りの様子をご確認いただけたと思います。また、五、六年生には国や東京都が実施した学力調査の結果をお渡ししました。

「あゆみ」をご覧になると、子供の学力が気になるといふ保護者の方が多いと思います。現在の学力の捉え方は、単に知識や技能を習得しているかどうかではないことは、よくご存じのことと思います。身に付けた知識や技能を、実生活で活用できる力や自ら学び、自ら考える力を学力と捉えています。例えば、体験から感じ取ったこ

とを自分の言葉で表現したり、学習内容から、自分なりの課題を考え、その課題を自分なりに探究したり、解決したりすることなどが挙げられます。ここで重要となるのは、子供が主体的に学習する姿勢を身に付けることです。本校では、「主体的に学ぶ児童の育成」をテーマに、練馬区教育委員会教育研究校として、研究をすすめています。子供が期待感や必要感をもつように教材を工夫し、自分なりに考えたことを互いに話し合ったり、学び合ったりする場を設定するなど、豊かな体験的活動を基にした学習活動をすすめています。子供たちも自らすすんで学習しようとする姿勢が身に付いてきています。

もう一方で、学力の向上には、家庭学習が欠かせません。六年生に実施した全国学力・学習状況調査の結果からは、「家で、自分で計画を立てて勉強をしているか」との質問に対し、七十二・二%が肯定的な回答をしました。

これは、東京都平均より九%、全国平均より十・四%高くなっています。保護者の皆様のご協力が高い数値として結果に表れたと捉えています。

家庭学習でのポイントは、学年によって異なります。しかし、共通していることは、褒めることです。低学年なら「この字はよく書けたね」などと具体的に褒めながら花丸を付けてあげると、もっと勉強したいという気持ちも育ちます。中学年や高学年も「がんばったね」という賞賛の声は、主体的な学習の姿勢を育み、学力の向上につながっていきます。

本校では、家庭学習の手助けになればと、十月三十日より毎週金曜日の放課後に、放課後補習教室「たけまるスクール」を開始しました。これは、NPO法人に指導の協力を依頼して開催するものです。この教室をはじめ、保護者の皆様のご協力を得ながら、子供の学力を伸ばしていきたいよう今後とも努力してまいります。

十月十九日から二学期に入りました。一学期に身に付けた力をさらに伸ばし、磨き、新しい学年への希望を育んでいく学期です。日々の学習や学校生活の中で充実感や達成感を味わい、主体的に学習しようとする姿勢を育む指導を進めていきます。

## 十一月の行事予定

- 2 (月) 全校遠足 (雨天時 木曜時間割)
- 3 (火) 文化の日
- 4 (水) A L T 来校日
- 5 (木) 避難訓練
- 9 (月) 委員会活動
- 11 (水) 特別時程・午前授業 (一、四、六年) 就学時健康診断
- 12 (木) 5時間授業・6校時 (6年) 前日準備
- 13 (金) 音楽会 (児童鑑賞日)
- 14 (土) 音楽会 (保護者鑑賞日)
- 16 (月) お話の会 (1・2年) クラブ活動
- 17 (火) 午前授業 (校区別協議会)
- 18 (水) お話の会 (5・6年) A L T 来校日 縄跳び週間 (始) (12月9日まで)
- 19 (木) 5時間授業 クリーン運動 (校内清掃)
- 20 (金) 午前授業 全校遠足予備日 個人面談①
- 23 (月) 勤労感謝の日
- 24 (火) 5時間授業 個人面談②
- 25 (水) A L T 来校日 個人面談③
- 26 (木) 月曜時間割 5時間授業 個人面談④
- 27 (金) 貫井中部活動見学 (6年) 個人面談⑤
- 30 (月) 個人面談⑥

### ★今月の生活目標

・健康に気をつけよう。

### ★週の生活目標

・手洗い・うがいをする。  
・休み時間は、外で元氣よく遊ぶ。



## 運動会を終えて

運動会担当 菊地 美里

十月三日、爽やかな秋晴れのなか、今年度の運動会が、盛大に行われました。たくさんのご来賓の皆様、保護者の皆様にご来校頂き、子供たちに温かい声援と大きな拍手をくださりありがとうございました。子供たちの大きな励みになりました。また、朝の準備や片付けのお手伝いに来てくださった皆様、ご協力頂きました。深く感謝申し上げます。

今年のスローガンは「全力！協力！優勝目指して一直線」。このスローガンに向かって三百二十六名が精一杯頑張りました。とても感動的な運動会になりました。低学年は、「レッツ！ダンス♪ポンポコリン」カラフルなTシャツやリストバンドをして、かわいらしいダンスを踊りました。中学年は「よさこい練二踊り」四色のはっぴをきてオリジナルの鳴子をもつて、きびきびと踊りました。鳴子の音の一つに重なった時、感動は最高潮に。高学年は「組み立て運動！明日へとつなぐ道」痛さや苦しさ、高いところや不安定な所の怖さに耐え、全ての技に全力で取り組みました。みんなの気持ちがりたりと合い、最高の美しさを表現できたウエーブ。力を合わせて見事成功させることができた7段ピラミッド。その他、徒競走・団体競技・全校競技などを通して練二小の絆が深まったと思います。さらに、高学年の子供たちは、それぞれの

係で仕事をしました。責任を果たす姿は練二小の高学年としてとても立派でした。

この運動会を通して、子供たちは大きく成長しました。ここで学んだことをいろいろなところで活かしてほしいと思います。

## 軽井沢移動教室を終えて

五年担任 鈴木 裕文

十月二十一日から二十三日までの二泊三日、軽井沢移動教室に行ってきました。無事に二泊三日の行程を送ることができたことを嬉しく思います。

一日目は、アプトの道の散策をし、澄んだ空気の中、秋色に染まった長野の山々を楽しみました。夜はキャンプファイヤーで盛り上がり、仲間との一体感を味わいました。

二日目は、ベルデ軽井沢で過ごしました。林業体験を行い、間伐の方法を学んだり、切り倒した木をのこぎりで切ったりして、いろいろな作業もしました。そして、飯盒炊きさん。初めてのカレー作り、飯盒を使つてのご飯炊き。グループによって出来具合はいろいろでしたが自分で作った物は格別で、おいしくいただきました。夜は肝試しをしました。泣き出してしまふ子がいたり、怖がっている子を元気づける子がいたり子供たちのいろいろな面が見られました。

三日目は、松井農園でりんご狩りをしました。品種によって味が違うことに驚き、たくさんりんごを食べました。午後は世界遺産の富岡製糸場を見学しま

した。

移動教室の三日間で子供たちはとても成長しました。友達と協力することで、一人では難しいこともできるようなることを学びました。自分たちの力で生活できたことが、自信になりました。一緒に生活することで、友達との仲が更に深まりました。失敗したり、叱られたりしたこともありましたが、一人一人が立派に活動した三日間でした。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

## 学校農園を活用して

二年担任 玉川 真衣

本校では、地域の方のご厚意により、学校農園として畑をお借りしています。その農園を活用して、毎年一・二年生がサツマイモを、さらに二年生は練馬大根も栽培しています。

十月の中旬に、五月に植えたサツマイモの収穫に行ってきました。土から顔を出すぐらい大きく育ったサツマイモを掘った子供たちの顔は、きらきら輝いていました。後日、収穫したサツマイモを調理して、二年生はクッキーを作りました。自分たちの育てたサツマイモをみんなで味わうことができ、満足げな表情でした。

子供たちは、種や苗の形や色を観察したり、育てる苦労を実感したりするなど、体験活動を大切にした学習を行っています。農園を活用させていただくことで、種まき（苗植え）から草取

り、そして収穫という貴重な体験をすることができました。今後も感謝の気持ちを忘れずに、冬の練馬大根の収穫を楽しみにしたいと思います。

## 音楽会に向けて

学芸的行事委員会 森口 真規子

今年度の音楽会のテーマは、「心を一つに 届けよう かがやく笑顔のハーモニー」です。

九月からクラスでの練習が始まり、最初は楽譜を読むところからのスタートでした。練習では、子供同士が励まし合いながら教え合う様子が見られ、「一緒に音楽を奏でる」ことよさや大切さを感じているということが伝わってきました。十月後半からは学年練習も始まり、学年全員の心をつなげることを目標にがんばっているところです。音楽会練習を通して、友達と一緒に音楽をつくり上げていく楽しさをさらに感じてもらうえたらと思います。

音楽会にはたくさんの方にご来場いただき、子供たちの奏でる音楽にたくさん拍手を送っていただけたらと思います。どうぞよろしくお願ひします。

平成二十七年 音楽会

十一月十三日（金）児童鑑賞日

十四日（土）保護者鑑賞日

9時25分から11時25分